

自遊塾 井戸端通信

倶楽部広報紙

Vol.58

発行 令和7年2月
〒930-0096
富山県富山市舟橋北町7-1
富山県生涯学習力レッジ
TEL.076-441-8401

自遊塾 塾生募集

募集期間 令和7年2月27日(木)から4月16日(水)
新しい出会いと感動！自遊塾で学びませんか？

募集要項は、県民カレッジ本部（富山県教育文化会館）、県民カレッジ地区センター（新川、富山、高岡、砺波）、県内生涯学習施設、図書館、地区公民館等で配布します。

〈令和6年度の講座紹介〉

「U1993 意外と知らない福祉の郷土史」

県民教授 宮田 伸朗

健やかで安全安心な暮らしと幸せな人生（ウェル・ビーイング）は万人の願い。

「子ども叱るな・・・、年寄り笑うな・・・」、普段かかわりを感じていない福祉も、実は「我が事」。「ゆりかごから墓場まで」、生涯を通じて国民のいのちと生活を支えるのが福祉です。

講座では、意外と知らない福祉の郷土史、明治から今日までの先人達の足跡を辿り、少子高齢化・人口減少時代の福祉のあり方についても塾生の皆さんと一緒に考えます。

富山でも、多くの先人達が生きづらさを抱える人々を支える事業や施設を築いて、今日まで繋いできました。先人の熱い思いと行動力、富山の福祉のルーツに触れることで、今を生きる私たちが郷土への誇りと未来への希望を感じられる講座です。

「U2049 人生を豊かに～富山の魅力など一緒に学びましょう～」

県民教授 加賀谷 辰夫

ふるさと富山には、豊かで美しい自然、新鮮な海や山の幸など多くの魅力がありますね。

全国的に知名度の高い富山の薬や、神社仏閣で参拝後にいただく御朱印などをテーマに、富山の魅力と価値観に誇りや愛着を抱き、先人が築いた歴史を感じ、学ぶ喜びを県民教授と塾生と一緒に味わう講座です。

さらに消費者トラブルや特殊詐欺の被害にあわず、環境や社会そして人に配慮するエシカル消費者についても、わかりやすく学びます。

砺波地区センターで11年開催し、少人数で和やかな雰囲気、質疑等も活発です。ふるさとの良さを子どもや孫の世代に伝え、知のおもてなしができるよう、気楽に参加してみませんか。



◆自遊塾開講30周年記念事業
令和6年11月17日、富山県教育文化会館で記念事業が開催されました。藤井秀明塾長の開会挨拶に続き、自遊塾の活動を紹介する動画の上映があり、とやま室内楽アンサンブル特別参加 チェンバロ演奏 奏者 寛田泉 県民教授による記念演奏が行われました。

◆開会挨拶

本日は大変お忙しいところ自遊塾開講30周年記念事業においでくださいまして、有難うございます。自遊塾は平成7年に開講し、県民の皆様と学びと交流の場を提供し、今年30周年を迎えることができました。

自遊塾は、県民教授と塾生が共に自主的に運営していく講座です。

自遊塾の広報紙「井戸端通信」の中に塾生の皆様にお願ひしましたアンケート結果があります。紙面のアンケートの他「自遊塾の良いところ」として質問も受け付けていただきました。



藤井塾長



司会 経田博子副塾長

それに対し、一番多いお答えは「気軽に受講できる」といってお答えです。ある塾生のお答えに「自遊塾は県民教授と塾生、塾生同士の距離感が非常に良い」とおっしゃいました。

また、塾生の皆様は「自宅から各会場に出でいただき、学び、そしてそれぞれの場で交流できることが自遊塾の特徴です。塾生の皆様は本当にお元気で若々しい方々です。

自遊塾は超高齢社会と言われる現在、皆様から望んでいらっしゃるPRK（ぴんぴん倶楽部）をサポートしていると思います。この自遊塾の輪の中で学んでいただきたい方々がまだまだいらっしゃいます。このような位置づけの自遊塾にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、自遊塾開講30周年記念事業、そしてウェルビーイング実現講座にお出でいただきました皆様に心から感謝申し上げます。私の挨拶と受け付けていただきました。

県民カレッジ自遊塾ユーザークラブには、歴代塾長インタビューと令和6年度の講座を紹介する動画が投稿されています。



◆交流・研修会

令和6年11月17日、開講30周年記念事業、ウェルビーイング実現講座の終了後、交流・研修会を開催し、上林幸子県民教授と青木正樹県民教授がミニ講座を行いました。講座内容や進め方や工夫しているところなどの質疑応答もあり、活発な交流・研修会でした。

◆学遊祭

令和6年10月5日、富山県教育文化会館で第36回学遊祭が開催されました。ホールではステージ発表が行われ、集会室では塾生の作品が展示され、日頃の学習成果の発表や交流が行われました。

ウェルビーイング実現講座として、為末大氏の講演があり、講演会参加者を対象として、井戸端通信57号を配布しました。

◆第2回県民教授会

令和6年10月5日、学遊祭の終了後、第2回県民教授会と各都県会を行いました。